

週間漁海況情報 2021年第32号

令和3年8月17日発行

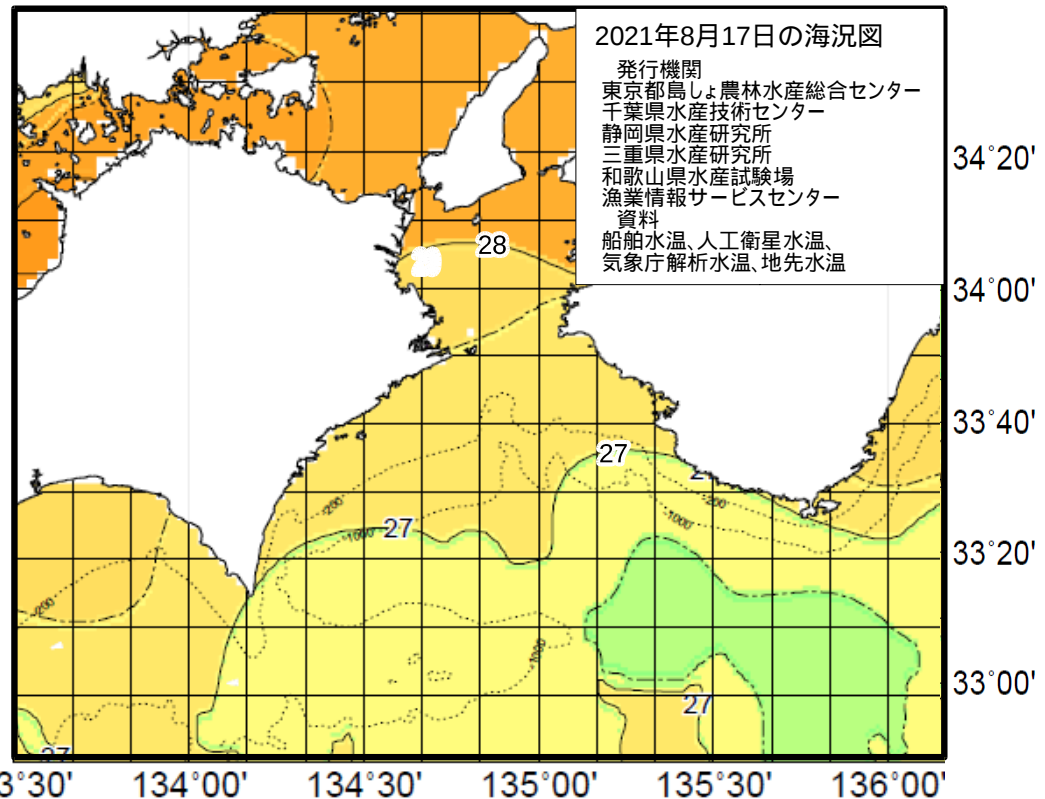
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖48マイル、潮岬沖140マイルを流れ、室戸岬沖は「離岸」、潮岬沖は「著しく離岸」となっている。

黒潮から海部海域への暖水波及はみられない。黒潮の表面水温は27～28 台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘が28 台、紀伊水道が27～28 台、海部沿岸が27 台となっている。



黒潮の離接岸の表現

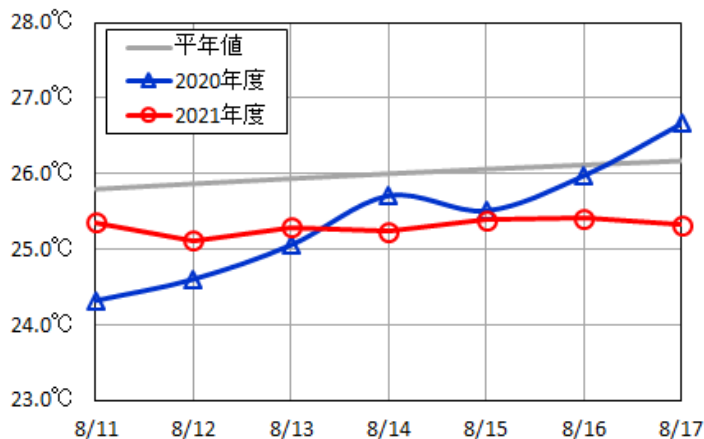
(いずれも正南方向)
室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～
潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～
図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

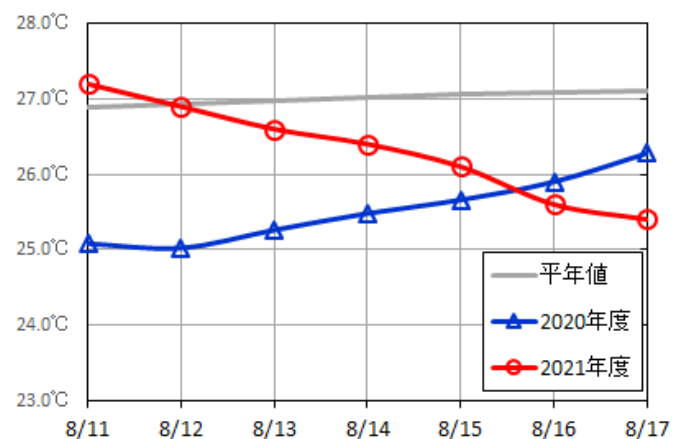
2. 地先水温(2021年8月11日～8月17日)

鳴門地区の水温は25.4～25.1 で「平年並み」から「やや低め」、日和佐地区は27.2～25.4 で降雨のため「平年並み」から「低め」に急激に低下した。鳴門と日和佐地区の水温差は1.8～0.1 に縮小した。

鳴門地区



日和佐地区



水温の高低 平年並み：平年値±0.5 未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5 以上1.5 未満
高め/低め：平年値±1.5 以上2.5 未満、かなり高め/かなり低め：±2.5 以上

平年値 1984年～2018年の平滑平均値

3. 週間予報(8月18日～8月24日)

黒潮は、室戸岬沖で「離岸」、潮岬沖で「著しく離岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区は「やや低め」に、日和佐地区は「低め」から「やや低め」に推移する見込み。

漁況 (8月9日～8月15日)

1. 紀伊水道 (標本漁協：4)

船びき網では、シラスが大きく減って100トン水揚げされた。

延縄では、ハモが減って中主体に3.2トン水揚げされた。

小型定置網では、イサキが増えて大主体に0.7トン、マダイが大きく増えて0.4トン、ブリが大きく増えて0.4トン、マアジが大きく減って小小主体に0.3トン、えい類が大きく増えて大主体に0.2トン、カンパチが減って小主体に0.1トン水揚げされた。

底びき網では、ハモが増えて中主体に16.3トン、マダイが大きく増えて大主体に0.6トン水揚げされた。

2. 海部沿岸 (標本漁協：4)

釣りでは、カンパチが増えて0.1トン水揚げされた。

延縄では、アカムツが減って0.2トン水揚げされた。

漁獲量集計表 (漁獲量が0.1トン以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	1日1隻あたり (kg)	銘柄	前週比	
紀伊水道	船びき網	50	シラス	100,000	2,000			
	延縄	31	ハモ	3,161	102	中主体		
	小型定置網		10	イサキ	661	66	大主体	
			14	マダイ	407	29		
			10	ブリ	359	36		
			11	マアジ	318	29	小小主体	
			2	えい類	151	75	大主体	
			12	カンパチ	144	12	小主体	
	底びき網		37	ハモ	16,347	442	中主体	
			28	マダイ	603	22	大主体	
海部沿岸	釣り	9	カンパチ	121	13			
	延縄	8	アカムツ	211	26			

前週比 200%以上: 120-200%: 80-120%: 50-80%: 50%未満: